

【別紙 2】

令和 7 年

普通肥料生産数量・輸入数量等報告等様式

記入要領

令和 8 年 1 月

農林水産省消費・安全局農産安全管理課

I 普通肥料生産数量・輸入数量等報告等様式の記入方法等について

1 報告等様式について

報告等様式（以下「様式」という。）は、登録肥料の生産数量等（様式1）、指定混合肥料の生産数量等（様式2）、登録輸入肥料の輸入数量及び登録外国生産肥料の生産数量等（様式3）、指定混合肥料の輸入数量等（様式4）に分かれていますので、肥料の種類によって該当の様式を選んで報告してください。

もし、様式が不足する場合は、貴社（殿）にて複写をお願いします。

この報告等の対象は、農林水産大臣への登録に係る普通肥料及び届出に係る普通肥料（指定混合肥料を指す。）となりますので、都道府県知事への登録及び届出に係る肥料については記入しないでください。

また、上記の様式による報告に代えて、肥料情報システム（以下「e 肥料」という。）による報告を選択することができます。

報告にあたっては、上記の様式による報告又はe肥料による報告のいずれか1つの方法で報告してください。なお、e肥料を用いて登録又は届出を行った普通肥料であるかを問わず、報告の方法は自由に選択することができます。

2 記入方法（末尾の記載例も参考にしてください。）

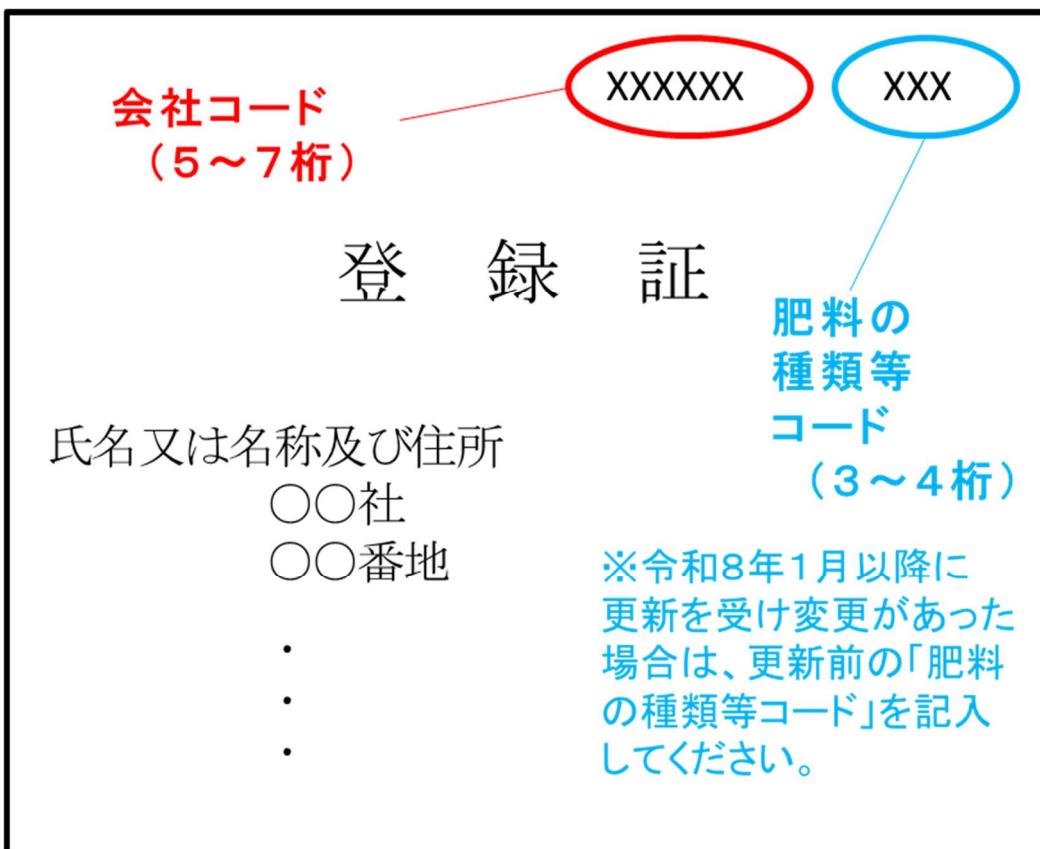
（1）会社コード等

① 「会社コード」には、貴社（殿）の会社コードを記入してください（注1）。

また、様式3において登録外国生産肥料の生産数量等を報告する場合は、国内管理人からの報告であっても、登録外国生産業者の会社コードを記入してください。

注1：会社コード等は、お持ちであれば肥料の登録証の右上に記載されています（下図参照）。また、今回送付しました封筒の宛名ラベルの右上の数字は会社コードとなっています。

(図)



- ② 様式 1 及び様式 2 には、別表の 1 より「事業場所在地コード」を記入してください。
- ③ 「業者名」、「住所」、「電話番号」及び「担当者」には、それぞれ貴社（殿）の名称、住所、電話番号、担当者名を記入してください。
なお、住所等を報告年の途中で変更した場合は、令和 7 年 12 月末のものを報告してください。

(2) 生産数量・輸入数量

- ① この報告は、農林水産大臣への登録及び届出に係る普通肥料となりますので、都道府県知事への登録及び届出に係る普通肥料を誤って記入することのないよう、肥料の種類や登録番号等を確認してください。
- ② 様式 3 の「外国生産」の欄について、登録外国生産肥料の場合にあっては「1」と記入してください。輸入肥料の場合には、何も記入しないでください。
- ③ 「肥料の種類等コード」には、生産又は輸入した肥料について、必ず別表の 2 に記載の種類等コードから選んで記入してください。農林水産大臣の登録を受けた肥料であれば、肥料の種類等コードは登録証の右上に 3~4 行で記載されています（前ページ注 1）。ただし、令和 8 年 1 月 1 日以降に肥料登録の更新を受け、肥料の種類コードが変更となった場合にあっては変更前

のコードを記入してください（別表の2参照のこと）。

- ④ 「肥料の名称」には、登録を受けた又は届出を行った名称を正確に記載してください（ペットネームでの記載は行わないでください）。
- ⑤ 「登録番号」には、生産又は輸入登録肥料（登録外国生産肥料）の登録番号を記入してください。
- ⑥ 生産数量又は輸入数量については、令和7年1月1日から令和7年12月31日の間に生産又は輸入した肥料を種類別、銘柄別及び輸入国ごとに記入してください（輸出用、肥料以外の工業用及び飼料用に生産した数量は記入しないでください）。

また、記入する数量はトン単位の整数とし、100キログラムの位を四捨五入してください。なお、100キログラムの位を四捨五入しても1トン未満になる場合は、1トンと記入してください。（四捨五入の処理については、「販売数量」及び「うち原料用」の場合も同様です。）

なお、汚泥肥料を生産して、「産業廃棄物」として処理した場合は、生産数量に計上しないでください。

（3）販売数量

- ① 「販売数量」には、令和7年1月1日から令和7年12月31日までの間に、販売した数量を記入してください（輸出用、肥料以外の工業用及び飼料用に販売した数量は記入しないでください）。
- ② 「うち原料用」には、販売数量のうち、他の肥料の原料用として、他の生産業者等（経済連等を経由した場合を含む。）に販売した数量を記入してください（自社内で他の肥料の原料とした場合は除いてください。）。
- ③ 端数処理については（2）の生産数量・輸入数量と同様です。

（4）原材料等コード

「原材料等コード」には、下の要領に従い、それぞれ数字を記入してください。

- ① 「堆肥」には、原料として「堆肥」又は「動物の排せつ物」（特殊肥料）を使用して生産した場合には「1」と、その他の有機質の原料を使用して生産した場合には「2」と、「1」と「2」の両方に当てはまる場合には「3」と記入してください。なお、これらに該当しない場合（堆肥、動物の排せつ物またはその他の有機質の原料を使用していない場合）には「0」と記入してください。ただし、ここで関係するのは原料のみであり、原料のそのまた原料や、材料については考えないでください。
- ② 「硝抑」には、硝酸化成を抑制する材料（例：ジアンジアミドなど）を使用して生産したものである場合には「1」と記入し、使用していない場合には「0」と記入してください。

③ 「農薬」には、農薬を使用して生産したものである場合には「1」と記入し、使用していない場合には「0」と記入してください。

(参考) 原材料等コードの例

- 堆肥使用、硝抑材使用、農薬なしの原材料等コード：堆肥「1」、硝抑「1」、農薬「0」
- 堆肥と米ぬか使用、硝抑材なし、農薬なしの原材料等コード：堆肥「3」、硝抑「0」、農薬「0」

(5) 事業場名（様式1及び2のみ）

登録申請書等に記載した事業場名として下さい。事業場名を年の途中で変更した場合は令和7年12月末のものを報告してください。

(6) 輸入国等（様式3及び様式4のみ）

- ① 「輸入国コード」には、別表の3により輸入国のコードを記入してください。
- ② 「輸入国名」には、輸入国コードで「0」（その他の国）を記入した場合のみ輸入国名を記入してください。
- ③ 「輸入国コード」及び「輸入国名」には、原則として肥料を生産した国（原産国）を記入してください。原産国が不明な場合は、輸入元国を記入してください。

(7) e肥料による報告

e肥料アカウントをお持ちの場合、e肥料により報告することができます。e肥料による報告方法は、e肥料の「新着情報一覧」に「e肥料による提出要領」を掲載していますので、御覧ください。

e肥料を初めて利用する場合は新規にe肥料ID及びパスワードの発行が必要となりますので、アカウント申請を行ってください。なお、アカウント申請からシステム利用開始通知の送付までは1週間程度要しますので、お時間に余裕をもって申請してください。

3 肥料の生産・輸入等の実績がない銘柄について

令和7年1月1日から令和7年12月31日までの間に、肥料の生産、輸入及び販売の実績がない銘柄は記載しないでください。

全ての銘柄について生産又は輸入等の実績がない場合には、その旨を文書等で報告してください。様式の「肥料の名称」の欄に「実績なし」と記入して提出いただいても構いませんので、必ず報告をお願いします。

また、生産及び輸入の両方の業務を行っており、令和7年1月1日から令和7

年12月31日までの間に一方の実績がない場合は、実績のある業務の報告と併せて、もう一方の業務の実績がない旨を報告してください。

II 電子メールによる提出（様式を用いて報告される場合）

電子メールでの提出を希望される場合は、様式を東北農政局ホームページ（「https://www.maff.go.jp/tohoku/syousan/syokubou_nouhi/index.html」の「農薬・肥料」の灰色の帯の下にある「>」の3つ目）からダウンロードするか、下のⅢの電子メールアドレスへ「生産数量報告様式希望」の旨お知らせいただければ返信メールにて様式を送付しますので、そちらへ入力後、下のⅢの電子メールアドレスへ報告してください。

III 問合せ先及び報告等様式の提出先

農林水産省東北農政局消費・安全部農産安全管理課 松田、恵智

住 所：〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-3-1

電 話：022-263-1111（内線4528）

電子メール：hiryou_madoguchi@maff.go.jp

※様式での報告は郵送又は電子メールでお願いします。

※e 肥料で報告された場合は、郵送及び電子メールでの報告は不要です。

IV 御要望・御意見

本報告等に関して、システムを用いたオンライン報告やその他御要望・御意見があれば、下記の連絡先に電子メールにてお寄せください。なお、本報告等に関する問合せ先は上のⅢ宛てにお願いいたします。

（連絡先）

大臣官房広報評価課 (chousa_goiken@maff.go.jp) 及び消費・安全局農産安全管理課 (nouan_hiryo@maff.go.jp)

別表

1 事業場所在地コード

| 都道府県 | 事業場所 在地 コード | 都道府県 | 事業場所 在地 コード | 都道府県 | 事業場所 在地 コード | 都道府県 | 事業場所 在地 コード |
|------|-------------------|------|-------------------|------|-------------------|------|-------------------|
| 北海道 | 11 | 京川 | 133 | 賀 | 255 | 媛 | 385 |
| 森 | 22 | 神奈 | 143 | 都 | 265 | 知口 | 395 |
| 手 | 32 | 梨 | 193 | 阪 | 275 | 岡 | 356 |
| 城 | 42 | 山 | 203 | 庫 | 285 | 賀崎 | 406 |
| 田 | 52 | 長 | 223 | 良 | 295 | 本分 | 416 |
| 秋 | 62 | 静 | 153 | 山 | 305 | 崎 | 426 |
| 山 | 72 | 新 | 164 | 取 | 315 | 大宮 | 436 |
| 福 | 83 | 富 | 174 | 根 | 325 | 長熊 | 446 |
| 茨 | 93 | 石 | 214 | 島 | 335 | 大宮 | 456 |
| 栃 | 103 | 岐 | 234 | 岡 | 345 | 鹿 | 466 |
| 群 | 113 | 愛 | 244 | 広 | 365 | 児島 | 476 |
| 埼 | 123 | 三 | 184 | 徳 | 375 | 島 | 0 |
| 千 | | 福 | | 香 | | 繩國 | |
| 葉 | | | | | | | |

2 肥料の種類等コード

○旧規格の場合（登録肥料に限る。令和3年12月以降から令和7年末までに登録・更新申請による変更がないもの。）

| | コード | 肥料の種類等 | | コード | 肥料の種類等 |
|--------|-----|------------------|-------|-----|--------------------|
| 窒素質肥料 | 101 | 硫酸アンモニア | 加里 | 501 | 硫酸加里 |
| | 102 | 塩化アンモニア | | 502 | 塩化加里 |
| | 103 | 硝酸アンモニア | | 503 | 硫酸加里苦土 |
| | 104 | 硝酸アンモニアソーダ肥料 | | 504 | 重炭酸加里 |
| | 105 | 硝酸アンモニア石灰肥料 | | 505 | 腐植酸加里肥料 |
| | 106 | 硝酸ソーダ | | 506 | けい酸加里肥料 |
| | 107 | 硝酸石灰 | | 507 | 粗製加里塩 |
| | 108 | 腐植酸アンモニア肥料 | | 508 | 加工苦汁加里肥料 |
| | 109 | 尿素 | | 509 | 被覆加里肥料（6年）（旧規格） |
| | 110 | アセトアルデヒド縮合尿素 | | 510 | 液体けい酸加里肥料 |
| | 111 | イソブチルアルデヒド縮合尿素 | | 511 | 副産加里肥料 |
| | 112 | 硫酸グアニル尿素 | | 512 | 混合加里肥料（6年）（旧規格） |
| | 113 | オキサミド | | 513 | 熔成けい酸加里肥料 |
| | 114 | 石灰窒素 | | 603 | 被覆加里肥料（3年）（旧規格） |
| | 115 | 硝酸苦土肥料 | | 606 | 混合加里肥料（3年）（旧規格） |
| 有機質肥料 | 116 | ホルムアルデヒド加工尿素肥料 | 有機質肥料 | 701 | 魚かす粉末 |
| | 117 | グリオキサー縮合尿素 | | 702 | 干魚肥料粉末 |
| | 118 | メチロール尿素重合肥料 | | 703 | 魚節煮かす |
| | 119 | 被覆窒素肥料（6年）（旧規格） | | 704 | 甲殻類質肥料粉末 |
| | 120 | 混合窒素肥料（6年）（旧規格） | | 705 | 蒸製魚鱗及びその粉末 |
| | 202 | 被覆窒素肥料（3年）（旧規格） | | 706 | 肉かす粉末 |
| | 204 | 副産窒素肥料 | | 707 | 肉骨粉 |
| | 206 | 液状窒素肥料 | | 708 | 蒸製てい角粉 |
| | 207 | 混合窒素肥料（3年）（旧規格） | | 709 | 蒸製てい角骨粉 |
| | 210 | 液状副産窒素肥料 | | 710 | 蒸製毛粉 |
| りん酸質肥料 | 301 | 過りん酸石灰 | 有機質肥料 | 711 | 乾血及びその粉末 |
| | 302 | 重過りん酸石灰 | | 712 | 生骨粉 |
| | 303 | 熔成りん肥 | | 713 | 蒸製骨粉 |
| | 304 | 焼成りん肥 | | 714 | 蒸製皮革粉 |
| | 305 | 腐植酸りん肥 | | 715 | 干蚕蛹粉末 |
| | 306 | りん酸苦土肥料 | | 716 | 蚕蛹油かす及びその粉末 |
| | 307 | 熔成けい酸りん肥 | | 717 | 絹紡蚕蛹くず |
| | 308 | 加工鉱さいりん酸肥料 | | 718 | 大豆油かす及びその粉末 |
| | 309 | 鉱さいりん酸肥料 | | 719 | なたね油かす及びその粉末 |
| | 310 | 加工りん酸肥料（6年）（旧規格） | | 720 | わたみ油かす及びその粉末 |
| | 311 | 混合りん酸肥料（6年）（旧規格） | | 721 | 落花生油かす及びその粉末 |
| | 312 | 被覆りん酸肥料（6年）（旧規格） | | 722 | あまに油かす及びその粉末 |
| | 401 | 加工りん酸肥料（3年）（旧規格） | | 723 | ごま油かす及びその粉末 |
| | 402 | 副産りん酸肥料 | | 724 | ひまし油かす及びその粉末 |
| | 403 | 混合りん酸肥料（3年）（旧規格） | | 725 | 米ぬか油かす及びその粉末 |
| | 404 | 液体りん酸肥料 | | 726 | その他の草本性植物油かす及びその粉末 |
| | 405 | 被覆りん酸肥料（3年）（旧規格） | | 727 | カポック油かす及びその粉末 |
| | 409 | 熔成汚泥灰けい酸りん肥 | | 728 | とうもろこしへい芽油かす及びその粉末 |

| | コード | 肥料の種類等 | | コード | 肥料の種類等 |
|--------|------|-----------------------|----------|------|-------------------|
| 有機質肥料 | 729 | たばこくず肥料粉末 | 苦土肥料 | 1501 | 硫酸苦土肥料(旧規格) |
| | 730 | 甘草かす粉末 | | 1502 | 水酸化苦土肥料 |
| | 731 | 豆腐かす乾燥肥料 | | 1503 | 腐植酸苦土肥料 |
| | 732 | えんじゅかす粉末 | | 1504 | 酢酸苦土肥料 |
| | 733 | 窒素質グアノ | | 1505 | 加工苦土肥料 |
| | 734 | とうもろこしはい芽及びその粉末 | | 1506 | リグニン苦土肥料 |
| | 735 | 蒸製鶏骨粉 | | 1507 | 副産苦土肥料(6年) |
| | 736 | 加工家きんふん肥料 | | 1508 | 混合苦土肥料(6年)(旧規格) |
| | 737 | 副産植物質肥料 | | 1509 | 炭酸苦土肥料 |
| | 738 | とうもろこし浸漬液肥料 | | 1510 | 被覆苦土肥料(6年)(旧規格) |
| 複合肥料 | 739 | 混合有機質肥料(6年)(旧規格) | マンガン質肥料 | 1604 | 副産苦土肥料(3年) |
| | 803 | 魚廃物加工肥料 | | 1605 | 混合苦土肥料(3年)(旧規格) |
| | 804 | 乾燥菌体肥料 | | 1607 | 被覆苦土肥料(3年)(旧規格) |
| | 805 | 副産動物質肥料 | | 1701 | 硫酸マンガン肥料 |
| | 807 | 混合有機質肥料(3年)(旧規格) | | 1702 | 炭酸マンガン肥料 |
| | 810 | 食品残さ加工肥料(3年) | | 1703 | 加工マンガン肥料 |
| | 901 | 熔成複合肥料 | | 1704 | 鉱さいマンガン肥料 |
| | 902 | 化成肥料(6年)(旧規格) | | 1705 | 混合マンガン肥料(6年)(旧規格) |
| | 903 | 配合肥料(6年)(旧規格) | | 1804 | 液体副産マンガン肥料 |
| | 904 | 成形複合肥料(6年)(旧規格) | | 1805 | 混合マンガン肥料(3年)(旧規格) |
| 石灰質肥料 | 905 | 被覆複合肥料(6年)(旧規格) | ほう素質肥料 | 1806 | 副産マンガン肥料 |
| | 1000 | りん酸マグネシウムアンモニウム(3年) | | 1901 | ほう酸塩肥料 |
| | 1001 | 化成肥料(3年)(旧規格) | | 1902 | ほう酸肥料 |
| | 1002 | 成形複合肥料(3年)(旧規格) | | 1903 | 熔成ほう素肥料 |
| | 1003 | 吸着複合肥料(3年)(旧規格) | 微量元素複合肥料 | 1904 | 加工ほう素肥料 |
| | 1004 | 被覆複合肥料(3年)(旧規格) | | 2101 | 熔成微量元素複合肥料 |
| | 1005 | 副産複合肥料 | | 2102 | 液体微量元素複合肥料 |
| | 1006 | 液状複合肥料 | | 2103 | 混合微量元素肥料(6年)(旧規格) |
| | 1007 | 配合肥料(3年)(旧規格) | | 2203 | 混合微量元素肥料(3年)(旧規格) |
| | 1008 | 家庭園芸用複合肥料(3年)(旧規格) | | | |
| | 1009 | 熔成汚泥灰複合肥料 | | | |
| | 1010 | 混合汚泥複合肥料 | | | |
| | 1011 | 混合動物排せつ物複合肥料(3年)(旧規格) | | | |
| | 1012 | 混合堆肥複合肥料(3年)(旧規格) | | | |
| けい酸質肥料 | 1101 | 生石灰 | 汚泥肥料等 | 2401 | 下水汚泥肥料 |
| | 1102 | 消石灰 | | 2402 | し尿汚泥肥料 |
| | 1103 | 炭酸カルシウム肥料 | | 2403 | 工業汚泥肥料 |
| | 1104 | 貝化石肥料 | | 2404 | 混合汚泥肥料 |
| | 1105 | 副産石灰肥料 | | 2405 | 焼成汚泥肥料 |
| | 1106 | 混合石灰肥料(6年)(旧規格) | | 2406 | 汚泥発酵肥料 |
| けい酸質肥料 | 1202 | 混合石灰肥料(3年)(旧規格) | | 2407 | 水産副産物発酵肥料 |
| | 1301 | けい灰石肥料 | | 2408 | 硫黄及びその化合物 |
| | 1302 | 鉱さいけい酸質肥料 | | | |
| | 1303 | 軽量気泡コンクリート粉末肥料 | | | |
| | 1304 | シリカゲル肥料 | | | |
| | 1305 | シリカヒドロゲル肥料 | | | |

○新規格の場合（令和3年12月以降から令和7年末までに登録・更新申請により変更したもの。）、指定混合肥料及び仮登録肥料

| | コード | 肥料の種類等 | | コード | 肥料の種類等 |
|--------|--|--|----------|--|--|
| 窒素質肥料 | 121 122 211 212 | 被覆窒素肥料（6年）（新規格） 混合窒素肥料（6年）（新規格） 被覆窒素肥料（3年）（新規格） 混合窒素肥料（3年）（新規格） | けい酸質肥料 | 1406 | 熔成けい酸質肥料 |
| りん酸質肥料 | 313 314 315 411 412 413 414 | 加工りん酸肥料（6年）（新規格） 混合りん酸肥料（6年）（新規格） 被覆りん酸肥料（6年）（新規格） 加工りん酸肥料（3年）（新規格） 混合りん酸肥料（3年）（新規格） 被覆りん酸肥料（3年）（新規格） 菌体りん酸肥料（3年） | 苦土質肥料 | 1511 1512 1513 1608 1609 | 混合苦土肥料（6年）（新規格） 被覆苦土肥料（6年）（新規格） 硫酸苦土肥料（新規格） 混合苦土肥料（3年）（新規格） 被覆苦土肥料（3年）（新規格） |
| 加里質肥料 | 514 515 608 609 | 被覆加里肥料（6年）（新規格） 混合加里肥料（6年）（新規格） 混合加里肥料（3年）（新規格） 被覆加里肥料（3年）（新規格） | マンガン質肥料 | 1706 1807 | 混合マンガン肥料（6年）（新規格） 混合マンガン肥料（3年）（新規格） |
| 有機質肥料 | 740 741 742 811 812 | 食品残さ加工肥料（6年） 副産動植物質肥料（6年） 混合有機質肥料（6年）（新規格） 副産動植物質肥料（3年） 混合有機質肥料（3年）（新規格） | 微量要素複合肥料 | 2104 2204 | 混合微量要素肥料（6年）（新規格） 混合微量要素肥料（3年）（新規格） |
| 複合肥料 | 906 907 908 909 910 911 912 913 914 915 1013 1014 1016 1017 1019 1020 | りん酸アンモニア 硝酸加里 りん酸加里 りん酸マグネシウムアンモニウム（6年） 混合動物排せつ物複合肥料（6年） 混合堆肥複合肥料（6年） 化成肥料（6年）（新規格） 配合肥料（6年）（新規格） 成形複合肥料（6年）（新規格） 被覆複合肥料（6年）（新規格） 化成肥料（3年）（新規格） 成形複合肥料（3年）（新規格） 被覆複合肥料（3年）（新規格） 配合肥料（3年）（新規格） 混合動物排せつ物複合肥料（3年）（新規格） 混合堆肥複合肥料（3年）（新規格） | 汚泥肥料等 | 2409 | 汚泥肥料 |
| 石灰質肥料 | 1107 1108 1203 | 硫酸カルシウム 混合石灰肥料（6年）（新規格） 混合石灰肥料（3年）（新規格） | 副産肥料等 | 1015 1018 2601 2602 2603 2702 2703 2704 2705 | 吸着複合肥料（3年）（新規格） 家庭園芸用複合肥料（3年）（新規格） 菌体肥料（3年） 副産肥料（3年） 液状肥料（3年） 副産肥料（6年） 液状肥料（6年） 吸着複合肥料（6年） 家庭園芸用複合肥料（6年） |
| | | | | 9000 9001 9002 9003 0 | 指定配合肥料 指定化成肥料 特殊肥料等入り指定混合肥料 土壤改良資材入り指定混合肥料 仮登録肥料 |

3 輸入国コード

| コード | 輸入国名 | コード | 輸入国名 |
|-----|---------|-----|-------------|
| 304 | アメリカ合衆国 | 104 | 朝鮮民主主義人民共和国 |
| 413 | アルゼンチン | 204 | デンマーク |
| 205 | イギリス | 234 | トルコ |
| 143 | イスラエル | 213 | ドイツ |
| 220 | イタリア | 524 | ナイジェリア |
| 133 | イラン | 550 | ナミビア |
| 123 | インド | 606 | ニュージーランド |
| 118 | インドネシア | 131 | ネパール |
| 152 | ウズベキスタン | 202 | ノルウェー |
| 412 | ウルグアイ | 124 | パキスタン |
| 406 | エクアドル | 227 | ハンガリー |
| 538 | エチオピア | 127 | バングラデシュ |
| 601 | オーストラリア | 117 | フィリピン |
| 207 | オランダ | 222 | フィンランド |
| 302 | カナダ | 210 | フランス |
| 140 | カタール | 410 | ブラジル |
| 138 | クウェート | 110 | ベトナム |
| 532 | コンゴ | 407 | ペルー |
| 137 | サウジアラビア | 208 | ベルギー |
| 610 | サモア | 217 | ポルトガル |
| 112 | シンガポール | 108 | 香港 |
| 215 | スイス | 113 | マレーシア |
| 203 | スウェーデン | 551 | 南アフリカ |
| 218 | スペイン | 122 | ミャンマー |
| 125 | スリランカ | 305 | メキシコ |
| 510 | セネガル | 501 | モロッコ |
| 111 | タイ | 107 | モンゴル |
| 106 | (台湾) | 231 | ルーマニア |
| 103 | 大韓民国 | 144 | ヨルダン |
| 105 | 中華人民共和国 | 224 | ロシア |
| 409 | チリ | 0 | その他の国 |

注) 輸入国コード番号は、外国貿易等に関する統計基本通達 別紙第1 統計国名符号表を参考とした。

【別紙1】普通肥料生産数量・輸入数量等報告等様式

(様式1)

登録肥料の生産数量等

記載例

| | | | | | | | | | | |
|--|-------------------------|-----------------|-------------------------|--|--------------|---------|---------|--|-------------------------|--|
| 業者名 | 株式会社東北局 | | | 電話番号 | 022-263-1111 | | | | | |
| 住所 | 宮城県仙台市青葉区本町3-3-1 | | | 担当者 | 東北次郎 | | | | | |
| 会社コード ※記入要領I2(1)参照 | 事業場所在地コード ※記入要領別表1参照 | 行政側記入欄 ※入力不要 | 肥料の種類等コード ※記入要領別表2参照 | 肥料の名称 ※パソコンで入力する場合は英語及び数字も全角で入力 | 登録番号 | 生産数量(t) | 販売数量(t) | うち原料用(t) ※記入要領I2(3)②参照 | 原材料等コード ※記入要領I2(4)参照 | 事業場名 (例：「○○株式会社 ××工場」) ※パソコンで入力する場合は会社名と事業場名の間は空白(スペース)を入れてください。 |
| 12345 | 42 | | 2409 | 汚泥肥料2024号 | 1234567 | 10 | 10 | 2 | 堆肥 3 硝抑 0 農薬 0 | 株式会社東北局 仙台工場 |
| <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; display: inline-block;"> 別表の1から選択 記入しません </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; display: inline-block;"> 別表の2「肥料の種類等コード」から選択 ※令和7年中に更新によりコードが変更になった場合は変更後のコード。令和8年1月1日以降に変更になった場合は変更前のコード </div> | | | | <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; display: inline-block;"> 登録証の肥料の名称を記入してください。(ペックネーム不可) </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; display: inline-block;"> 生第〇〇号の番号のみを記入。「生第」「号」は記入不要です。 </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; display: inline-block;"> 「販売数量」は有償・無償問わず出荷した数量。(輸出用・肥料以外用途は記入しない) 「うち原料用」は他の肥料の原料用として他の生産業者等に出荷した数量(自社内で使用した場合を除く) 数量はトン単位で記載し、100kg単位を四捨五入する。ただし、1トン未満の場合はすべて1トン。 (例) ①3200kgの場合 →3 ②3500kgの場合 →4 ③80kgの場合 →1 </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; display: inline-block;"> 「堆肥」 →肥料原料に堆肥又は動物の排せつ物を使用したものは「1」、その他有機質原料を使用したものは「2」、両方使用したものは「3」、不使用は「0」 </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; display: inline-block;"> 「硝抑」 →肥料原料に硝酸化成抑制材を使用して生産したものは「1」、不使用は「0」 </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; display: inline-block;"> 「農薬」 →肥料原料に農薬を使用して生産したものは「1」、不使用は「0」 </div> | | | | 肥料登録(有効期間更新)申請書の「生産する事業場の名称及び所在地」にある通りに記入してください。 | | |

【別紙1】普通肥料生産数量・輸入数量等報告等様式

(様式2)

指定混合肥料の生産数量等

記載例

業者名

株式会社東北局

電話番号

022-263-1111

住所

宮城県仙台市青葉区本町3-3-1

担当者

東北次郎

| 会社コード ※記入要領I2 (1) 参照 | 事業場所在地コード ※記入要領別表1 参照 | 行政側記入欄 ※入力不要 | 肥料の種類等コード ※記入要領別表2 参照 | 肥料の名称 ※パソコンで入力する場合は英語及び数字も全角で入力 | 生産数量(t) | 販売数量(t) | うち原料用(t) ※記入要領I2(3) ②参照 | 原材料等コード ※記入要領I2(4) 参照 | | | 事業場名 (例：「○○株式会社 ××工場」) ※パソコンで入力する場合は会社名と事業場名の間は空白(スペース)を入れてください。 |
|----------------------------|-----------------------------|---|-----------------------------------|---|---------|---------|-------------------------------|--------------------------|----|----|---|
| | | | | | | | | 堆肥 | 硝酸 | 農薬 | |
| 12345 | 42 | | 9000 | 指定混合肥料2024号 | 30 | 30 | 0 | 2 | 0 | 0 | 株式会社東北局 仙台工場 |
| 別表の1から選択 | 記入しません | 別表の2「肥料の種類等コード」から選択 ※令和7年中に更新によりコードが変更になった場合は変更後のコード。令和8年1月1日以降に変更になった場合は変更前のコード | 届出書に記載した肥料の名称を記入してください。(ペットネーム不可) | ・「販売数量」は有償・無償問わず出荷した数量。(輸出用・肥料以外用途は記載しない) ・「うち原料用」は他の肥料の原料用として他の生産業者等に出荷した数量(自社内で使用した場合を除く) ・数量はトン単位で記載し、100kg単位を四捨五入する。ただし、1トン未満の場合はすべて1トン。 (例) ①3200kgの場合 →3 ②3500kgの場合 →4 ③80kgの場合 →1 | 30 | 30 | 0 | 2 | 0 | 0 | ・「堆肥」 →肥料原料に堆肥又は動物の排せつ物を使用したものは「1」、その他有機質原料を使用したものは「2」、両方使用したものは「3」、不使用は「0」 ・「硝酸」 →肥料原料に硝酸化成抑制材を使用して生産したものは「1」、不使用は「0」 ・「農薬」 →肥料原料に農薬を使用して生産したものは「1」、不使用は「0」 |
| | | | | | | | | | | | 指定混合肥料生産業者届出書の「生産する事業場の名称及び所在地」にある通りに記入してください。 |

【別紙1】普通肥料生産数量・輸入数量等報告等様式

(様式3)

登録肥料の輸入数量及び登録外国生産肥料の生産数量等

記載例

| | | | | | |
|-----|------------------|--|------|--------------|--|
| 業者名 | 株式会社東北局 | | 電話番号 | 022-263-1111 | |
| 住所 | 宮城県仙台市青葉区本町3-3-1 | | 担当者 | 東北次郎 | |

| 会社コード ※記入要領I2 (1) 参照 | 肥料の種類等コード ※記入要領別表2 参照 | 外 国 生 産 | 肥料の名称 ※パソコンで入力する場合は英語及び数字も全角で入力 | 登録番号 | 輸入数量(t) | 販売数量(t) | うち原料用(t) ※記入要領I2(3) ②参照 | 原材料等コード ※記入要領I2(4) 参照 | 輸入国コード ※記入要領別表3 参照 | 輸入国名 |
|--|---|--------------------------------------|---|---|--|---------|-------------------------------|--------------------------|-----------------------|------|
| | | | | | | | | | | |
| 12345 | 907 | | りん酸アンモニア | 1234567 | 10 | 9 | 0 | 0 0 0 | 501 | モロッコ |
| <p>別表の2「肥料の種類等コード」から選択</p> <p>※令和7年中に更新によりコードが変更になった場合は変更後のコード。令和8年1月1日以降に変更になった場合は変更前のコード</p> | <p>登録証の肥料の名称を記入してください。 (ペットネーム不可)</p> | <p>輸第〇〇号の番号のみを記入。「輸第」「号」は記入不要です。</p> | <p>・「販売数量」は有償・無償問わず出荷した数量。(輸出用・肥料以外用途は記入しない) ・「うち原料用」は他の肥料の原料用として他の生産業者等に出荷した数量(自社内で使用した場合を除く) ・数量はトン単位で記載し、100kg単位を四捨五入する。ただし、1トン未満の場合はすべて1トン。 (例) ①3200kgの場合 →3 ②3500kgの場合 →4 ③80kgの場合 →1</p> | <p>・「堆肥」 →肥料原料に堆肥又は動物の排せつ物を使用したものは「1」、その他有機質原料を使用したものは「2」、両方使用したものは「3」、不使用は「0」</p> <p>・「硝抑」 →肥料原料に硝酸化成抑制材を使用して生産したものは「1」、不使用は「0」</p> <p>・「農薬」 →肥料原料に農薬を使用して生産したものは「1」、不使用は「0」</p> | <p>別表の3から選択 ※コード「0」の「その他の国」を選択した場合は右欄の輸入国名を記入してください。</p> | | | | | |

【別紙1】普通肥料生産数量・輸入数量等報告等様式

(様式4)

指定混合肥料の輸入数量等

記載例

| | | | |
|-----|------------------|------|--------------|
| 業者名 | 株式会社東北局 | 電話番号 | 022-263-1111 |
| 住所 | 宮城県仙台市青葉区本町3-3-1 | 担当者 | 東北次郎 |

| 会社コード ※記入要領 I 2 (1) 参照 | 肥料の種類等コード ※記入要領別表 2 参照 | 肥料の名称 ※パソコンで入力する場合は英語及び数字も全角で入力 | 輸入数量(t) | 販売数量(t) | うち原料用(t) ※記入要領 I 2 (3) ②参照 | 原材料等コード ※記入要領 I 2 (4) 参照 | 輸入国コード ※記入要領別表 3 参照 | 輸入国名 |
|---------------------------|---------------------------|------------------------------------|---------|---------|-------------------------------|-----------------------------|------------------------|--------|
| 12345 | 9001 | りん配合 2024 | 1 | 1 | 0 | 堆肥 硝抑 農薬 | 0 | ミクロネシア |

別表の2「肥料の種類等コード」から選択
※令和7年中に更新によりコードが変更になった場合は変更後のコード。令和8年1月1日以降に変更になった場合は変更前のコード

届出書に記載した肥料の名称を記入してください。(ペットネーム不可)

・「販売数量」は有償・無償問わず出荷した数量。(輸出用・肥料以外用途は記入しない)
 ・「うち原料用」は他の肥料の原料用として他の生産業者等に出荷した数量(自社内で使用した場合を除く)
 ・数量はトン単位で記載し、100kg単位を四捨五入する。ただし、1トン未満の場合はすべて1トン。
 (例)
 ①3200kgの場合
 →3
 ②3500kgの場合
 →4
 ③80kgの場合
 →1

・「堆肥」
 →肥料原料に堆肥又は動物の排せつ物を使用したものは「1」、その他有機質原料を使用したものは「2」、両方使用したものは「3」、不使用は「0」

・「硝抑」
 →肥料原料に硝酸化成抑制材を使用して生産したものは「1」、不使用は「0」

・「農薬」
 →肥料原料に農薬を使用して生産したものは「1」、不使用は「0」

別表の3から選択
※コード「0」の「その他の国」を選択した場合は右欄の輸入国名を記入してください。